

脱炭素先行地域 中間評価報告票

提案者名	岡崎市
共同提案者名	愛知県 三菱自動車工業株式会社
選定回	第2回
重点選定モデル①	
重点選定モデル②	

【先進性・モデル性の類型】

地域課題解決	資源循環
地域脱炭素の基盤創出	地域エネルギー会社との連携、中核企業との連携
需要家・エリア設定	特定行政区等の全域
創出する再エネの種類・導入技術等	バイオマス発電、高度なエネマネ（VPP、DR、MG、大型蓄電池等）

交付金の交付を受けて交付対象事業が開始された年月	2023/4/1
--------------------------	----------

1.基礎情報（計画の変更箇所）

【令和4年度進捗報告票】より
P15 オフサイト電源としての先行地域の増加及び変更
P17 新規再エネ発電設備の導入予定
P27 民生スケジュールの変更
P33 民生以外スケジュールの変更
P43～P46 スケジュールの変更

【令和5年度進捗報告票】より
【8月2日】
中央総合公園に整備予定のオフサイト太陽光発電設備4000kWのうち、400kWを中央クリーンセンターにて整備するため、提案書を変更。
【3月21日】
カーシェア事業の台数を75台から68台に変更。また、カーシェアリングの手法についても、一般カーシェアのみではなく、職員を対象としたカーシェアを追加した。

<選定当初の計画値との比較>

種類	(E) 現在の 計画値	(F) 選定当初の 計画値	(E)-(F) 現在と 選定当初の 計画値の 比較
民生部門の電力需要量 (kWh/年)	27,120,483	27,120,483	0.0%
再エネ等の電力供給量 (kWh/年)	26,108,965	26,108,965	0.0%
省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	1,011,518	1,011,518	0.0%
自家消費等の割合 (%)	7.7%	7.7%	0.0%
「再エネ等の供給量の合計」のうち先行地域のある 地方公共団体内で発電する再エネ電力量の割合 (%)	100.0%	100.0%	0.0%

2-1.中間評価実施時点までの「実質ゼロ」の達成率

$$\left(\frac{0.2712599}{73,567} (\%) + \frac{0}{0} (\%) \right) \div \frac{27,120,483}{27,120,483} (\text{kWh/年}) = 0.27 (\%)$$

種類	民生部門の電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				合計	省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	備考
				内訳							
				自家消費等	相对契約	再エネメニュー	証書				
民生・家庭	戸建住宅	510	3,836,295	0	0	0	0	0	0		
	その他	395					0	0	0		
民生・業務その他	オフィスビル	302	13,519,949	0	0	0	0	0	0		
	商業施設						0	0	0		
	宿泊施設						0	0	0		
	その他						0	0	0		
公共	公共施設	6	9,034,101	73,567	0	0	0	73,567	0	0	
	その他	1	730,138	0	0	0	0	0	0	0	
合計			(C) 27,120,483	73,567	0	0	0	(A) 73,567	(B) 0	0	

2-2.中間評価実施時点における新規再エネ導入量

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
	0	0							0

※対象年度中に導入完了した、先行地域事業による新規再エネ設備について記載してください（交付金充当の有無は問いません。）。

3.電力需要家との合意形成の状況

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	住宅（戸建住宅）	159件（283世帯相当）	A	イベントでの集団説明、各戸への個別訪問を通じて、合意形成を図った。 今後、令和6年度に市民向け低圧メニューが開始した際の電気契約の切替えに向けて、引き続き周知啓発に努めていく。（令和6年度中に180件の合意を得ることとしている。） ※対象施設数については、別紙5-1を参照
2	住宅（戸建住宅）	127件（227世帯相当）	B	各戸への個別訪問時に不在だったため個別協議が実施できなかった者、事業内容に賛同いただけなかった者などに対して、引き続き丁寧な説明、ワークショップや説明会などを通じて、合意形成に努めていく。（令和6年度中に180件の合意を得ることとしている。） ※対象施設数については、別紙5-1を参照
3	住宅（集合住宅）	14件	A	夏祭りなどのイベントを通じて、合意形成を図った。 今後、令和6年度に市民向け低圧メニューが開始した際の電気契約の切替えに向けて、引き続き周知啓発に努めていく。（令和6年度中に60件の合意を得ることとしている。）
4	住宅（集合住宅）	381件	D	賃貸・分譲物件それぞれ特有の課題を分析した上で、令和6年10月上旬から個別訪問を実施し、令和6年度中に60件の合意を得ることとしている。

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	7町内会エリア	20	A	事業者への個別訪問を通じて、合意形成を図った。 今後、令和6年度に市民向け低圧メニューが開始した際の電気契約の切替えに向けて、引き続き周知啓発に努めていく。(令和6年度中に100件の合意を得ることとしている。)
2	7町内会エリア	276	D	事業者を業種や事業規模で分類し、分類ごとのアプローチ方法を精査した上で令和6年10月上旬から戸別訪問を実施し、令和6年度中に100件の合意を得ることとしている。
3	7町内会エリア外	6	C	事業者への個別訪問を通じて、脱炭素に係る全体的な取組みについては賛同いただいている。 今後、具体的なスイッチングプラン、設備導入の補助に関して個別協議を実施する。

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	市庁舎	1	A	電力メニューのスイッチングについては、庁内担当部局と合意済み。 東庁舎は令和7年度設備導入、西庁舎はオンサイト太陽光の導入の目途がたつたため令和7年度以降に導入予定。
2	籠田公園	1	A	電力メニューのスイッチングについては、庁内担当部局と合意済み。 電力メニューのコスト試算後、合意形成を図る。
3	岡崎公園	1	A	電力メニューのスイッチングについては、庁内担当部局と合意済み。 管理者と協議の結果文化財であるため、設備設置協議に時間を要することから後ろ倒しとする。
4	図書館交流プラザ	1	A	電力メニューのスイッチングについては、庁内担当部局と合意済み。 導入シミュレーションの結果導入容量増加。令和6年度中に事業者公募を実施し、令和7年度サービス開始
5	東岡崎駅デッキ	1	A	電力メニューのスイッチングについては、庁内担当部局と合意済み。
6	中央総合公園	1	A	電力メニューのスイッチングについては、庁内担当部局と合意済み。 岡崎公園後ろ倒しの結果、オンサイト太陽光事業については本事業を前倒しで実施。導入方法や蓄電池の活用を協議した結果、導入容量が大幅増。事業者募集済、令和6年度中の完工見込み。
7	県西三河総合庁舎	1	D	太陽光発電設備導入のコスト試算後、合意形成を図り、着工する予定である。着工年度については、提案時の令和8年度から令和10年度に変更協議中。

4-1.民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現に向けた進捗状況

【再エネに係るもの】

■取組3：東庁舎オンサイト事業

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計工事完了	蓄電池設置サービス開始	運用	運用	運用	運用	運用	運用
	目標値 (単位:kW)	単年度	80	0	0	0	0	0	0	0
		累計	80	80	80	80	80	80	80	80
状況	工程		架台設置	協議・調整						
	実績 (単位:kW)	単年度	0	0						
		累計	0	0						

取組概況	<p>令和5年度に太陽光発電設備設置における基礎設置、防水加工工事を実施。</p> <p>令和5年度内に太陽光発電設備設置の導入を目指していたが、建設向けケーブル全般の新規受注停止を受け、事故線越を実施した。</p> <p>令和6年度に契約予定の事業者と協議を重ねていたが、PPA単価の折り合いがつかなかったため、令和6年10月に再度事業者を公募し、令和7年度中の工事完了及びサービス開始予定。</p>
------	---

■取組3：岡崎市立中央図書館オンサイト事業

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		資料収集	設計工事完了	蓄電池設置サービス開始	運用	運用	運用	運用	運用
	目標値 (単位:kW)	単年度		100	0	0	0	0	0	0
		累計	0	100	100	100	100	100	100	100
状況	工程		資料収集・配置図案業務発注	協議・調整						
	実績 (単位:kW)	単年度	0	0						
		累計	0	0						

取組概況	<p>特殊屋根（ステンレス屋根）への施工方法確認及び詳細配置図案、蓄電池活用シミュレーションについて事業者と協議を実施。</p> <p>結果、設置可能容量が100kWから300kWに増量し、蓄電池も358kWh級の導入が可能であることが判明。令和6年度中に事業者を公募・契約し、令和7年度中の工事完了及びサービス開始予定。</p> <p>そのため、増量についての提案書の変更を協議する。</p>
------	---

■取組3：岡崎公園オンサイト事業

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			資料収集	設計工事完了	蓄電池設置サービス開始	運用	運用	運用	運用
	目標値 (単位:kW)	単年度			50	0	0	0	0	0
		累計		0	50	50	50	50	50	50
状況	工程			資料収集						
	実績 (単位:kW)	単年度		0						
		累計		0						

取組概況	<p>岡崎公園の管理者と協議をした結果、重要文化財であり設備設置に関する協議に時間を要する事を確認したため、事業を後ろ倒しにする見込み。そのため、中央総合公園オンサイト事業を前倒しして事業を実施する。</p>
------	--

■取組3：中央総合公園オンサイト事業

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				資料収集	設計 工事 完了	蓄電池設置 サービス開 始	運用	運用	運用
	目標値 (単位:kW)				0	100	0	0	0	0
	単年度 累計				0	100	100	100	100	100
状況	工程			事業者決定						
	実績 (単位:kW)			0						
	単年度 累計			0						

取組概況	<p>上記の岡崎公園オンサイト事業の後ろ倒しを受け、本事業の前倒しを実施。 事業者の公募を実施し、令和6年8月下旬に事業者を決定。令和6年10月にPPA契約を締結し、令和6年度中の工事完了、令和7年度からのサービス開始を予定。 また、岡崎中央総合公園の太陽光発電は大方オフサイト事業を想定していたが、電力需要量の検討や、大型蓄電池のシミュレーションの結果、相当量使用可能であることが判明したため、設備設置容量が100kWから1,115kWに増量した。そのため、増量についての提案書の変更を協議する。</p>
------	---

■取組5：中央クリーンセンター（清掃工場）オフサイト事業

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計 工事 完了	蓄電池設置 サービス開 始	運用	運用	運用	運用	運用	運用
	目標値 (単位:kW)		400	0	0	0	0	0	0	0
	単年度 累計		400	400	400	400	400	400	400	400
状況	工程		契約締結	施工中						
	実績 (単位:kW)		0	0						
	単年度 累計		0	0						

取組概況	<p>太陽光発電設備を設置する事業者を公募し、令和6年3月に契約締結、現在施工中。 受変電設備は設置完了し、パネル等設備は令和7年1月に施工予定。 系統の連系工事は年度末に実施され、令和7年度からサービス開始を予定。</p>
------	--

■取組5：中央総合公園オフサイト事業

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計	工事 サービス開 始	工事 サービス開 始	工事 サービス開 始	運用	運用	運用	運用
	目標値 (単位:kW)		0	1600	1500	500	0	0	0	0
	単年度 累計		0	1600	3100	3600	3600	3600	3600	3600
状況	工程		資料収集	協議・調整						
	実績 (単位:kW)		0	0						
	単年度 累計		0	0						

取組概況	<p>岡崎中央総合公園のオフサイト太陽光発電設備設置予定箇所は、オンサイト事業箇所と都市公園法の適用が異なるため、建築基準法等の適用法令の確認、関係各課との調整を実施。 令和6年度中に事業者を公募し、令和7年度中の工事完了及び令和8年度からのサービス開始予定。 また、事業者との協議の結果、1,000kW規模のカーポート型太陽光発電設備を設置可能であることを確認。中央総合公園オンサイト事業含め、約2,100kWの設備容量を見込んでいるため、フロート型太陽光発電設備についても検討中。そのため、増量についての提案書の変更を協議する。</p>
------	--

■取組5：三菱自動車工場オフサイト事業

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計 工事	工事	工事	運用	運用	運用	運用	運用
	目標値 (単位:kW)		350	400	250	0	0	0	0	0
	単年度 累計		350	750	1000	1000	1000	1000	1000	1000
状況	工程		協議・調整	協議・調整						
	実績 (単位:kW)		0	0						
	単年度 累計		0	0						

取組概況	<p>従業員駐車場にて事業を実施する方向で協議継続中。 三菱自動車工業㈱にて令和6年度中に事業者決定、令和7年度中に着工・完工となる見込み。 現在複数の施工事業者と三菱自動車工業㈱が協議を進めている。</p>
------	--

■取組6：バイオマス発電設備事業

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		土地の選定 設計	設計	設計	設計	工事	運用	運用	運用
	目標値 (単位:kW)		0	0	0	0	1990	0	0	0
	単年度 累計		0	0	0	0	1990	1990	1990	1990
状況	工程		土地の選定 設計	協議・調整						
	実績 (単位:kW)		0	0						
	単年度 累計		0	0						

取組概況	<p>㈱岡崎さくら電力との相対契約による売電単価の協議が不調となったため、事業者はFITによる施設整備を進めている。㈱岡崎さくら電力への特定卸供給により先行地域公共施設へ給電する方向で協議を継続している。</p>
------	--

■取組9：愛知県西三河庁舎オンサイト事業

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				調査	—	設計	工事	運用	運用
	目標値 (単位:kW)				0	0	0	40	0	0
	単年度 累計				0	0	0	40	40	40
状況	工程									
	実績 (単位:kW)									
	単年度 累計									

取組概況	<p>愛知県西三河総合庁舎では、令和5～6年度にかけて長寿命化改修工事を実施している。脱炭素先行地域に選定された令和4年度時点では、長寿命化改修工事の実施前であったため、その後に予定されている太陽光発電設備導入工事の詳細な見通しを立てることができなかったこと、長寿命化改修工事業者等への詳細な相談を実施することができなかったこと等により、詳細なスケジュールを提案書作成時に把握することができなかったため、上記の通り変更する必要が出てきた。現在、スケジュール変更について協議中。</p>
------	--

■取組1：住宅等支援事業（太陽光発電設備・蓄電池設置）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程						設置 運用	設置 運用	設置 運用	運用	運用
	目標値 (単位:kW)	単年度					74件 370kW	74件 370kW	74件 370kW	0	0
		累計					74件 370kW	148件 740kW	222件 1110kW	222件 1110kW	222件 1110kW
状況	工程										
	実績 (単位:kW)	単年度									
		累計									

取組概況	
------	--

■取組2：民間事業者支援（太陽光発電設備・蓄電池設置）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設置 運用	—	設置 運用	設置 運用	設置 運用	設置 運用	運用	運用
	目標値 (単位:kW)	単年度		1件 10kW 25kWh	—	1件 15kW 25kWh	2件 25kW 250kWh	2件 25kW 250kWh	2件 25kW 250kWh	0	0
		累計		1件 10kW 25kWh	1件 10kW 25kWh	2件 25kW 50kWh	4件 50kW 300kWh	6件 75kW 350kWh	8件 100kW 400kWh	8件 100kW 400kWh	8件 100kW 400kWh
状況	工程			事業者調整	事業者調整						
	実績 (単位:kW)	単年度		0	0						
		累計		0	0						

取組概況	<p>太陽光発電設備設置について、事業者調整を実施。R7.1末を目標に設備導入完了予定。 令和5年度内に太陽光発電設備設置の導入を目指していたが、建設向けケーブル全般の新規受注停止を受け、事故繰越を実施した。</p>
------	--

■取組8：岩石蓄熱発電施設整備

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程									設計	設置 運用
	目標値 (単位:件)	単年度									0 1件
		累計									0 1件
状況	工程										
	実績 (単位:件)	単年度									
		累計									

取組概況	
------	--

【省エネに係るもの】

■取組1：住宅等支援事業（エネファーム設置）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			協議	設置 運用	設置 運用	設置 運用	設置 運用	運用	運用	運用
	目標値 (単位:基)	単年度		—	50基	50基	50基	50基	0基	0基	0基
		累計		—	50基	100基	150基	200基	200基	200基	200基
状況	工程			協議	設置 運用						
	実績 (単位:基)	単年度		—	0						
		累計		—	0						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		—	0						

取組概況	設置の方法について、直設置への補助、リース等の負担軽減を考慮しつつ検討中。 遠隔制御によるエネルギー管理が可能であることから、デマンドコントロールについても事業者と協議中。
------	---

■取組2：民間事業者支援（省エネ設備導入）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程					設置 運用	—	設置 運用	設置 運用	運用	運用
	目標値 (単位:○)	単年度				1基	0基	1基	1基	0基	0基
		累計				1基	1基	2基	3基	3基	3基
状況	工程										
	実績 (単位:○)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

取組概況	
------	--

■取組2：民間事業者支援（ZEB化支援）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程						設置 運用	運用	運用	運用	運用
	目標値 (単位:棟・ 件)	単年度					2棟 2件	0	0	0	0
		累計					2棟 2件	2棟 2件	2棟 2件	2棟 2件	2棟 2件
状況	工程										
	目標値 (単位:棟・ 件)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

取組概況	
------	--

■取組4：スマートライティング

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			調査	導入						
	目標値 (単位:基)	単年度			300						
		累計			300						
状況	工程			調査	事業者決定						
	目標値 (単位:基)	単年度		—	0						
		累計		—	0						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		—	0						

取組概況	<p>設備導入箇所を具体化する業務を発注した結果、岡崎公園内のライトアップ照明灯及び図書館交流プラザの駐車場灯で実施した場合にCO₂削減効果が高いことが判明した。</p> <p>(提案時の電力削減量3799kWh/年→実際に導入予定の電力削減量22764kWh/年)</p> <p>令和6年8月末に事業者を決定、令和6年10月中旬に契約予定。</p> <p>また、図書館交流プラザに関しては、リユースバッテリーを活用した自律型街路灯の導入が見込めるため、本市提案のモデル性を最大限活かせるよう、スマートライティング事業からリユースバッテリー事業への変更を検討中。</p>
------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

4-2.民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の進捗状況

■取組11：EV・PHEVカーシェア事業

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設計	導入	運用	運用	運用	運用	運用	運用
	目標値 (単位:68台)	単年度			68台						
		累計			68台						
状況	工程			設計	協議						
	実績 (単位:-)	単年度		-	-						
		累計			-	-					
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		-	-						

取組概況	令和5年度に事業者選定を実施（選定済）。 カーシェア事業者と契約仕様を協議中、令和6年10月末に契約締結予定。 令和7年2月から順次車両を導入予定。
------	--

■取組11：EV清掃車導入事業

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				設計	導入	運用	運用	運用	運用	運用
	目標値 (単位:1台)	単年度			-	1台					
		累計			-	1台					
状況	工程				契約						
	実績 (単位:-)	単年度			-						
		累計			-						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計			-						

取組概況	R6年度に契約締結済。
------	-------------

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

5-1.共通KPIの進捗状況

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		24,562,080	65,819,513	57,289,724	48,537,203	358,427,505	62,164,050	-3,882	0
	累計		24,562,080	90,381,593	147,671,317	196,208,521	554,636,026	616,800,076	616,796,194	616,796,194
実績	単年度		0	0						
	累計		0	0						

5-2.個別KPIの進捗状況

■指標1：脱炭素先行地域事業に関連した岡崎市内への民間投資額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度[億円]		2.6	11.9	6.6	19.8	54.3	4.8	0.0	0.0
	累計		2.6	14.6	21.2	40.9	95.2	100.0	100.0	100.0
実績	単年度		0.3	0.0						
	累計		0.3	0.3						

実績詳細	R5年度は、太陽光発電の基礎・防水工事、スマートライティング業務、カーシェア事業者選定を実施。
------	---

■指標2：リユースバッテリー活用数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度[件]		0	1	25	10	14	13	0	0
	累計		0	1	26	36	50	63	63	63
実績	単年度		0	0						
	累計		0	0						

実績詳細	三菱自動車工業(株)岡崎製作所内に、プラグインハイブリッドEV（PHEV）の使用済みバッテリーを活用した自律型街路灯を設置し、2023年4月24日から実証実験を開始した。2024年度内の販売開始を目指し、本実証実験では使用時のバッテリー等のデータを取得し、不日照日数の検証等を行った。 令和6年度に社会福祉協議会サービスセンター駐車場内にリユースバッテリーを活用した自律型街路灯を1基設置予定（別紙7参照）。
------	---

■指標3：新規自律分散型エネルギーリソース設置数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度[基]		200	200	150	150	100	100	50	50
	累計		200	400	550	700	800	900	950	1000
実績	単年度		311	136						
	累計		311	447						

実績詳細	R5年度は、市費補助金にて311基、蓄電池を設置。 R6年度は、市費補助金にて136基、蓄電池を設置。
------	--

■指標4：EVカーシェア利用登録者数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度[人/台]		0	0	36	8	8	8	8	6
	累計		0	0	36	44	52	60	68	74
実績	単年度		0	0						
	累計		0	0						

実績詳細	令和5年度に事業者選定を実施（選定済）。 カーシェア事業者と契約仕様を協議中、令和6年10月末に契約締結予定。 令和7年2月から順次車両を導入予定。
------	--

■指標5：エネルギーマネジメントシステムの調整力

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度[kWh]		0	0	3,000	800	800	800	0	0
	累計		0	0	3,000	3,800	4,600	5,400	5,400	5,400
実績	単年度		0	0						
	累計		0	0						

実績詳細	
------	--

6.事業実施体制の現状

事業	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	今後の進め方、課題	投資回収年数(年)
PPA事業	事業者A	発電所ごとに詳細検討中。 オフサイト太陽光は接続検討済。	昨年度分は協議完了。契約及び施工に進む。 今年度分については、公募手続きへ進む	15年
再エネ発電事業	事業者B	詳細検討中。	売電価格の協議	
小売電気事業 (地域新電力)	株式会社岡崎さくら電力	PPA事業及びエネルギーマネジメント事業協議中。	株式会社岡崎さくら電力とおいでんエネルギー株式会社の2社体制。提案書の変更について協議や修正を行う。 岡崎さくら電力は顧客管理システムの改修など体制整備が必要。小売メニューの設定について協議を進める。	10～15年
送配電事業				
都道府県		遊水地太陽光について協議中。		15年

※必要に応じて行を追加・削除してください。

7.事業継続性（横展開の可能性等の観点を含む）の見込みについて

事業継続性の見込み
<p>おいでんエネルギー(株)が非FITにて実施予定の「初期投資0円太陽光&蓄電池プラン」は、FITを活用したスキームとして既に提供されており、また、エネマネにより卸電力市場価格が高騰する時間帯における系統電力の需要を減らすことで、地域エネルギー会社の経営安定化につながり、交付金を活用した事業スキームで一定の顧客数を確保することで、地域エネルギー会社としての自走が期待できる。</p> <p>本市を含む愛知県西三河地域においては、近所の名士、有名人やキーマン、隣近所などの動向に影響を受けやすい地域特性がある。また、昨今のSDGsやカーボンニュートラルの認知度や気候変動への危機感、不安感を背景として、脱炭素先行地域における町内会を核とした本事業の普及啓発活動が、他の地域への横展開の事例となるものと考えている。</p>

自治体内外への横展開に向けた方針の検討状況について
<p>スイッチング事業においては、市から面的な周知啓発を行うのではなく、自治会役員に事業内容やその意図を説明し、理解していただいたうえで、「地域全体の取組」という位置付けで、住民主導での機運醸成を行い、合意実績を上げており、この手法は他自治体においても活用できるものである。</p> <p>自律型街路灯の導入は防犯のみならず発災時の防災力向上が期待できることから、今後、避難所や防災拠点への設置による需要の増加が見込まれている。この自律型街路灯にリユースバッテリーを活用することで、製造段階におけるCO2削減も期待でき、さらに、リユースバッテリーの活用先が拡大・需要が増え、スケールメリットによるコストダウンが期待できることから、他自治体への展開・利活用が見込まれる。</p>

8.地域の将来ビジョンへの位置づけの状況
<p>脱炭素先行地域を含む本市のQURUWAエリアでは、「これからの100年を暮らすウォークラブルなまちー新しい住み方・働き方・遊び方を楽しむー」を将来像として、公共投資をきっかけに経営課題の解決につなげるとともに、公共サービスの受益最大化を図る公民連携まちづくり導入のモデル的に取り組んでいる。</p> <p>また将来像では、次の7つを示している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩いて楽しく、自転車で回れて、車でも来やすいまち ・個性的な7つのエリアの特徴を磨き上げることで、めぐる楽しさが一層向上したエリア ・多様なジャンルで希少性の高いコンテンツが集積されることにより、暮らしの選択肢があるエリア ・エリアをめぐる充実した交通機能（自転車・バス・次世代モビリティ・歩行動線の連携） ・子ども連れでも安心して快適に過ごせるような歩行者優先のエリア ・車での分かりやすいアクセスルートと集約再配置された駐車場 ・カーボンニュートラルの実現と、その取り組みが見えるまち <p>脱炭素先行地域事業を進めることで、エリアや施策に横ぐしを差しまちづくりと一体となった取組が期待できる。</p> <p>また、本市のあるべき「将来都市像」、その実現のための「基本方針」と「分野別指針」からなる総合政策指針では、分野別の主な取組として「持続可能な循環型都市づくり」を掲げており、分野別指針として、「環境・経済・社会の課題を踏まえ、公民連携して複数課題の統合的な解決を図る地域循環共生圏の枠組みの中で、排出CO2の削減、生物の多様性確保、健全な水循環、森林資源や農地の保全・活用がなされる持続可能なまちを目指します」としており、脱炭素先行地域事業はその一翼を担っている。</p>